

◎ ころ、つなく、ならば、明日へ!!

広報 ならば

2018 AUG 第583号

8

●表紙PHOTO: 檜葉の野菜、いかがですか?(ここなら笑店街)

特集

農業新時代

木戸川の挑戦

いいまちつくるマン(農地守るマン)

ルコギキョウ
350
円

350
円

316506



遠藤庄一郎さん

5年前に役場を退職。今回、町農業委員会委員長に任命された。現在は、福島さくら農業協同組合ふたば地区本部運営委員会会長として双葉郡全体の農業振興に尽力している。
 地元の山田岡・山田浜の方からの依頼に応え、水田等の農地を管理している。(町認定農業者:米)

昨年、町内に農地を所有する方998名を対象に意向調査を実施しました(回答率31.5%)。
 今後の営農への意向については、【図1】のとおり「今後も営農せず、農地を他人に託したい」と回答した方が全体の63.7%に及んでいます。また、今後の農地の所有については、【図2】のように「農地を貸付したい(だれにでも・特定の人に)」の割合が44.5%と最も

進行..本日はよろしくお

新しいスタイル

も高くなっており、60歳代未満では高齢の年代に比べて「売却したい」の割合が高くなっています。
 このように、町の農業は大きな転換期を迎えています。これからの農業について、4人の農業委員の方にお話を聞かせていただきました。

ね？
 蛭田..はい、いわき市から高校を卒業したばかりの青年が酪農を志して来てくれました。一生懸命やってくれているので、若い人たちのためにも魅力ある農業とまちづくりを進めていきたいと責任も感じているところなんです。
 進行..調査結果からも、榎葉町の農業が新しい時代に変わらなければならぬことは明らかです。「耕

願います。普段どおりリラックスして、いろいろお聞かせください。まず、昨年の調査結果から、今後は農業の担い手が確実に減少することがわかっています。
 遠藤..私たちにとって担い手問題は大きな課題であるわけですが、町内の方はもちろん町外からも期待したいですね。蛭田牧場さんには今春から若い方がいらしたんですね？

図1 榎葉町内における今後の営農への意向について

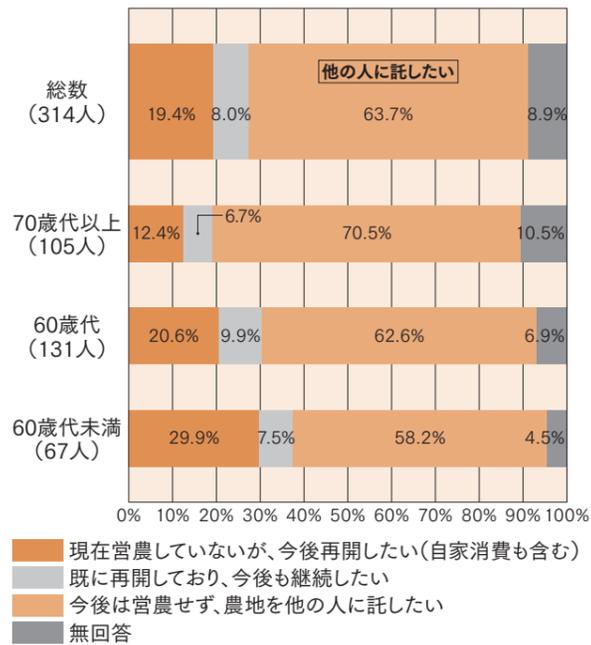
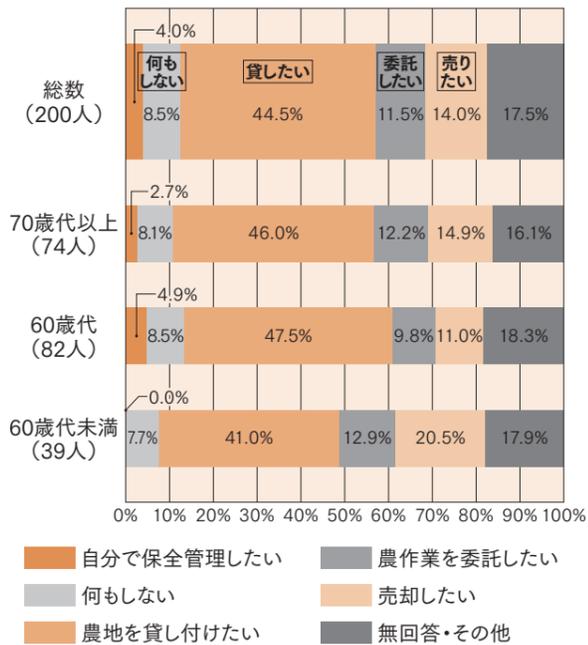


図2 今後の農地の所有について



農業新時代





蛭田博章さん

酪農の家に生まれ、酪農学園大学(北海道)を卒業。一生酪農家として生きることを決意している生粋の酪農家。動物が相手である分、震災のダメージや再開に伴う険しさはひととき大きかったに違いないが、常に前を向き続けるフロントランナーである。(県指導農業者・町認定農業者:酪農)

うした方たちの楽しみと
なっていました。
ですから、生きがいづく
りという意味でも、そうし
た場所を再び創出してい
くことは大切だと思いま
す。どんな形態であれ、農
地を農地のまま守っていく
ことが一番大切ですから。
蛭田.. そうですね、「義務
的な農業」であれば、震災
後はやめてしまうかもしれ
ませんよね。一人一人、農
業の形態は違ってても、それ

農地を後世に

それぞれの農業を楽しんでも
らえたらいいですね。
進行.. 檜葉町の農業に
とって風評被害も避けて
通れない問題です。酪農家
の蛭田さんは、特にご苦労
が多いかと思いますが。
蛭田.. 酪農は、3日前に
食べた餌の結果が牛乳に
出ますので、毎日、すべての
牧草、水、空気を検査して



猪狩富夫さん

運転手として町の「お買い物バス」のハンドルを握りながら、農業でも様々な分野にトライ。今年4月に発売された日本酒「檜葉の風」の原料となった好適酒造米「夢の香」の生産者であり、サツマイモやタマネギの栽培にも挑戦中である。率先して新しい取り組みにチャレンジしている。(町認定農業者:米)

作すべき農地はあり、耕作
する人は少ない」という状
況を解決するには、一定
の担い手さんたちに農地
を集約するスタイルが基
本になると思われます。
古市.. そうですね、やっぱ
り緑の田んぼ、黄金の田ん
ぼを眺めながら暮らして
いきたいので、やれる人に
きちんと農地を託してい
くことが大切ですね。
遠藤.. 「託したい」という
農地を地図上におとして

みると、かなり点在してい
ることがわかります。農地
の集約化は簡単なことで
はありませんが、檜葉の農
業は再構築の時を迎えて
いるわけですから、魅力の
ある新しい農業に変えてい
くチャンスでもあります。
ビッグチャンスなのです。そ
して、この大きなチャン
スを生かしていくことが、私
たち農業委員の役割だと
考えています。

儲からなくちゃ

猪狩..若い人は特に、農業
と云えば「つらい」「儲から
ない」というイメージを持っ
ていると思います。でも、あ
まり手がかからず儲かる
農業であれば、きつと取り
組みやすいでしょう。やっぱ
り儲からなくちゃつまらな
いですよ。
進行.. 私たちも、昔ながら
のキツイイメージを脱却し
て、儲かる農業に向かつてい
く必要があると考えていま
す。檜葉の農業は「米+ α 」
(米ともう一品)をキーワー
ドに、収益性の高い農業を
目指しています。
猪狩さんは現在、近所の
方の田んぼを耕作している
ほか、サツマイモやタマネギ
も作られていますよね？
猪狩.. はい、今年、田んぼは
5.5ha、来年は2倍の面
積を頼まれています。サツマ
イモやタマネギは機械化に

います。出荷するものにき
ちんと責任を持つことが
生産者としての消費者への
責任です。一生、酪農人生
を歩んでいこうと決めてい
ますので、そこは一生責任
を負っていくと思うてい
ます。
遠藤.. 強い覚悟で酪農に
向き合っているんですね。
消費者の意識と現状との
間にある隔たりは、安全性
の発信によって埋めていか
なければならぬ課題で
すが、まずは生産者が自ら
しっかりと安全性に責任
を持つことによって、消費
者との間に信頼関係をつ
くることができるとのだと
思います。
私たち農業委員の役割
は、魅力ある農業の新時
代を拓き、農地を農地の
まま後世に残していくこ
とだと思っています。やり
がいのあるチャレンジです。
みんなで力を合わせてい
きましょう。

生きがい

適していますし、特にタマネ
ギは、耕作時期が米と重な
らないのでとても楽です。
私は震災後に定年退職
を迎えまして、これからの
時間は農業で頑張ろうと
思いました。おかげさまで震
災後は、いろいろな補助金
を活用することができ、そ
れで機械を導入しました。
もなっているわけですね？
猪狩.. そうです。自分の勉
強にもなりますし、私の
チャレンジです。
古市.. 「生きがい」と言え
ば、震災前は自家菜園で少
量多品目の作物を作ってい
る方が多く、直売所に出品
している方も少なくありま
せんでした。10000円
20000円というお小遣い
程度であっても、自分の名
前で野菜が売られて「おい
しい」と言われることは、そ



古市君江さん

平成19年に株式会社を起業しているキャリアウーマン。町婦人消防隊としても長く活躍するなど、女性たちのリーダー的存在である。震災前から農業改良推進委員として活躍し、直売所の運営等に熱心に取り組んできた。今回、檜葉町では初の女性農業委員となった。(町認定農業者:米)



山内健一(進行)

産業振興課課長補佐。数年で人事異動がある役場の中では異例の15年目を迎えている。今の季節の緑色の田んぼが大好きだと言う。田畑が広がる町の原風景を取り戻そうと真剣な日々を送る。

進行.. いろいろなお話を
伺って楽しかったです。今
後も、いろいろな立場、方
向から檜葉の農業を話し
合っていきましょう。
今年度で農地保全管理
の補助事業が終了するこ
とから、檜葉町の農業は節
目を迎えています。今後は
さまざまな事業を展開し、
新しい農業へと転換を図っ
ていくこととなりますが、
私たちは、農地が農地のま

ま残っていくことを願っ
ています。
農地を集約した大規模
経営が主体となることが
予測されますが、一方で、
各ご家庭の敷地内にある
小さな農地においても、「楽
しみ」として耕作を続け
ていただくことを期待して
います。また、檜葉の農産物
が多く、消費者に届けられ
るよう、特産品の開発や六
次産業化の検討を引き続
き行ってまいります。

サケのようになのぼれ

鈴木謙太郎の物語

木戸川には物語があふれています。長い旅の果て、母川に回帰するサケの短くも壮大な一生、美しい水質で豊富な魚種を棲まわせる神秘性、そして木戸川を愛し、その再興に全身全霊で挑み続ける漁協の熱い男たち。

こうした木戸川の魅力や取組みを来月号からシリーズでお送りする予定です。そこで今月は、そのナビゲーターを務めていただく木戸川漁業協同組合鮭心化場長の鈴木謙太郎さんをご紹介します。

出会い

「謙太郎さん」と、だれからも親しく呼ばれる木戸川漁協の顔です。「今の木戸川は一人でも多くの方に応援してもらわなければならぬ」、謙太郎さんはどんなに忙しくても、テレビや新聞等の取材をこれまで一度も

断ったことがありません。

子どもの頃から釣りが好きが高じて、小名浜水産（現いわき海星）高校に進学した謙太郎さんは、サケ実習で木戸川漁協を訪れました。それは、謙太郎さんにとっても漁協にとっても運命的な出会いとなったのです。「木戸川は特別な川だ」。

謙太郎さんは木戸川の魅力の奥深さに魅了され、高校卒業後、木戸川漁協に就職するのです。

特別な川

木戸川は、釣りの愛好家には全国的に知られていますが、きつかけとなったのは、

現在は再開していませんが、木戸川でサケを釣ることができたことからです。多くの釣り人にとって大型魚であるサケを釣り上げることができる、「夢」なのだそう

です。なぜなら、サケは一般人が捕獲することが法律で禁止されているため、通常は釣ることが許されないからです。しかし、木戸川をさらなる町の観光資源にし

ようと考えた謙太郎さんたちは、困難の末、県から「釣獲調査」の認可を得ました。その結果、一般の人でも合法的にサケを釣ることが可能になったのです。それが平成15年のことでした。

木戸川再興に挑み続ける熱い人たち



これによって全国から問い合わせが殺到し、木戸川は一躍知名度を上げました。また、単に「釣ることができる」だけでなく、木戸川のサケは、釣り人たちが愛して止まない魅力的な「暴れん坊」なのです。サケは通常、川にのぼって産卵する頃には元気がなくなっているのが一般的ですが、木戸川のサケは川をのぼってきてもしばらくは力が落ちず、釣り人はサケたちとファイトあふれる一戦を交えることができます。元気なサケは食べてもおいしく人気があり、木戸川には毎年多くの観光客が切り身やイクラを求めて訪れ、すべてが順調でした。

そんな中、あの3月11日、震災から7か月後、謙太郎さんは忘れられない光景を目にしました。だれも住んでいない町で、木戸川を無心に遡上する川一面のサケたちを見たのです。それは4年前、謙太郎さんの手で受精させ放流した稚魚が、何万キロの旅を終え帰ってきたサケたちでした。川の中でサケたちは自らペアをつくり、人の手によらない自然産卵を行っていました。震災後4年間は人工的な放流を行えなかったため、この数年、木戸川に帰ってきたサケの多くはこの「野生のサケ」です。人間の事情に関わらず、サケはただひたすら泳ぎ続けていたのです。生まれた

生命の神秘

川に戻って産卵し、生命を全うするという使命に向かつて。謙太郎さんが見たものは、人知の及ばぬ生命の神秘でした。

人生をかけて

震災後しばらくは、漁協の将来を見通せない時期が続き、2人のお子さんもつ謙太郎さんには他の漁業関係者から転職の誘いもありました。しかしご家族も、謙太郎さんが全力で取り組んできた木戸川の復興を、最後までやり遂げることを望み、応援してくれました。ご家族だけではなく、町民やテレビを観た遠方の方からも漁協には応援の声が届くようになりました。たくさんの方の応援にも後押しされて、謙太郎さんはサケが力強く川をのぼるよう、人生をかけて木戸川再興という使命を全うしようとしています。

Profile 謙太郎さんプロフィール

昭和57年 いわき市に生まれる
4歳から父と釣りを始め夢中になる小学生の頃にはすでに周囲から「魚博士」と呼ばれる
平成9年 県立小名浜水産（現いわき海星）高校に入学
木戸川漁協にサケ実習で訪れ、木戸川の魅力に強く惹かれる
平成12年 木戸川漁協に就職
平成13年 心化場長に就任
魚全般に精通しており、特にサケに関する技術と知識は非常に高い。いつも穏やかで、周囲への感謝を忘れない。

木戸川漁業協同組合 鈴木謙太郎さん

新たな農業へ

檜葉町農業委員会の農業委員と農地利用最適化推進委員の任命式が行われました。

農業委員は地域農業の振興を図るために活動したり、農業施策に関する意見を公表し市町村に建議を行ったりします。また、新たに設置された推進委員は、それぞれ担当地区を持ち、農地パトロールや農地の貸し手・借り手のマッチングなど、主に地域に密着した現場活動を行います。

農業委員と推進委員は互いに連携し、町の農業の活性化に尽力していただきます。3年間、よろしくお願ひします。



農業委員の皆さん



農地利用最適化推進委員の皆さん

<農地利用最適化推進委員>

(任期：平成30年7月9日から平成33年7月7日)

氏名	担当地区
大和田一治	上井出・下井出・松館・旭ヶ丘・北田地区
山内 茂樹	
押鐘喜久美	下小埜・榎木下・前原・山田岡・大坂・山田浜地区
大和田幹夫	
渡邊 司	上小埜・大谷・乙次郎・女平地区
猪狩 正興	
小栗 金重	上繁岡・繁岡・下繁岡・営団・波倉地区
猪狩 博美	
菅波 孝男	

<農業委員>

(任期：平成30年7月8日から平成33年7月7日)

議席	氏名	備考
1	梶原 貞二	(再任)
2	猪狩 富夫	檜葉町認定農業者(新任)
3	渡邊 秀幸	檜葉町認定農業者(再任)
4	蛭田 博章	檜葉町認定農業者(新任)
5	渡部 昇	檜葉町認定農業者(再任)
6	古市 君江	檜葉町認定農業者(新任)
⑦	松本 新一	会長職務代理者(再任)
⑧	遠藤庄一郎	会長檜葉町認定農業者(再任)

笑店街、大盛況!

7月26日にオープンした待望の商業施設は、スーパーをはじめホームセンター、飲食店など多くの方で賑わっています。笑店街にお買い物に来ていた方にお話を伺うと、「焼き立てのパンが食べられるようになり、それだけで毎日の生活がちよつと素敵になった気がする」「遠くまで行かなくても家庭菜園の道具が買えるようになって、楽しみが増えた」「お刺身がおいしくて」「買い物に来るといろいろな人に会う」など、うれしい答えがたくさん返ってきました。

木曜日と金曜日にお買い物バスを運行して



おり、プレミアム付き商品券を利用できる店舗もたくさんありますので、今後ともご愛顧のほどよろしくお願ひします。

ヤマユリが花盛り

そこはかとなく香りが漂い始めたのが6月下旬。日に日に香りが強くなり、町内のあちらこちらで美しく咲き誇っています。檜葉の夏の香りといっぱいです。



地域学校協働活動を推進

檜葉町では、地域全体で子供たちを育てるため、地域の皆さんと学校とが互いに働きかけ合う地域学校協働活動を進めており、学校のほか、社会福祉協議会や(一社)ならはみらいなどが本部を構成しています。

このたび、地域の窓口となる地域コーディネーターとして高原カネ子さんに委嘱状を交付しました。学校側の窓口となる地域連携担当の先生と協力して、地域の皆さんと学校をつなぐ役割を担います。昨年度から小中学校の運動会で、地域の皆さんと子どもたちが一緒に檜葉音頭を踊っていますが、これは協働の取組みの一つです。こうした地域との協働を今後も幅広く実施してまいりますので、ご協力をお願いします。



猪狩正則氏に藍綬褒章

平成30年春の褒章で行政相談の功績により猪狩正則氏(山田岡)に藍綬褒章が授与されました。長年にわたる行政相談委員としての活動に、顕著な功績が認められての受章となりました。

猪狩氏は、平成11年4月に行政相談委員(担当地域：檜葉町)に委嘱されて以来、19年余りにわたり、行政に対する苦情・要望等を受け付け、適切な助言や関係機関への連絡を行うなど、献身的に取り組んでこられました。また、東日本大震災後は、仮設住宅等において相談会を継続的に開催するなど、地域に根ざした活動を積極的に展開されました。栄えある受章、誠におめでとうございました。



犯罪や非行のない地域社会へ

「社会を明るくする運動」強調月間にあわせ、7月2日早朝、通勤・通学時間帯にJR竜田・木戸両駅及び小中学校において街頭啓発活動が行われました。参加されたのは、保護司、更生保護女性会、人権擁護委員の皆さんで、一人ひとりに明るい社会を呼びかけました。

街頭活動後には役場においてメッセージ伝達式が行われ、内閣総理大臣及び福島県実務委員長(県知事)からのメッセージを、それぞれ保護司の橋本盛一さんと更生保護女性会の市毛諒子さんが町長に伝達しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の立ち直りについて理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を作ろうとする全国的な運動です。みんなで地域社会を明るくしていきましょう。



幸福な老い③
ドンマイ
(Don't mind)



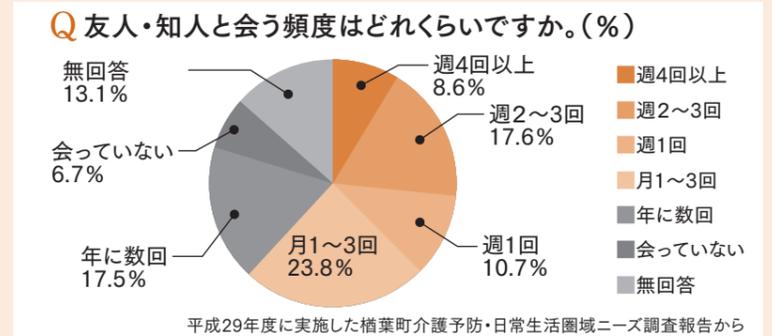
人は一人では生きられず、人との関わりは心の元気に不可欠です。でも、関わりがあるからこそ、大なり小なりの悩みや不安が生まれてしまいます。いらいら、もやもや、くよくよ、うつうつ…。そんなふうを感じずに生きることができるでしょうか。

瀬谷介護保険係長 ▶

とても活発に日常生活を送っているMさん(80代男性)に、「どうしてそんなに元気(ピンピン)なのですか?」と尋ねてみました。すると、「いろいろなことを気にしないようにしています」との答えが返ってきました。

Mさんは過去に大病を患い、入院・手術・リハビリといった大変な経験をされています。でも、自分が病気だということを気にしない、若い人と同じようには体が動かないけれども気にしない、地域の集まりに参加して高齢者扱い(必要以上にお世話)されることもあるけれど気にしない…。

Mさんのお話を聞いていたら、ふと、私の心が楽になったことに気づきました。それはなぜ?



すが、つつい気にしてしまう方も多いと思います(私もです!)。

でも、些細なことを気にして、自分自身の幸福な活動を制限してしまっているかもしれない。人生の大切な時間を不安や心配(気にする)に使うのか、思い悩まない(気にしない)のかは、自分で決めることができます。

であれば、ドンマイ精神で思い悩まず過ごしたいですよ。 「気にしない」ことで心が軽くなり、きっとたくさんさんのハッピーが訪れるようになり

◀ 地域包括支援センター職員 江尻さん



足もとに未来をみつめて

第3回 文化財レスキュー

榊葉町歴史資料館

「文化財レスキュー」この言葉をご存知ですか? 阪神淡路大震災の時に注目され、東日本大震災に際しても、全国から専門家が被災地に入り、多くの文化財を救ってきた取り組みです。榊葉町においても、国指定重要文化財の修復や倒壊した収蔵庫から土器類の搬出作業などを行いました。



榊葉町の場合は、文化財を町外に移送することはありませんでしたが、建物倒壊などの損壊、盗難や管理不能による劣化から守るため、仏像や土器を町内施設に搬出しました。また、県立双葉高等学校の歴史資料などを別の保管場所に救出する際にも、県内の文化財担当者が集まりレスキュー活動を行いました。双葉郡では今なお、こうした取り組みが続いています。

域とは大きく異なっています。福島第一原子力発電所事故による放射性物質に見舞われたため、立ち入りが忌避されたからです。特に震災直後には、人が住むことができない地域と見なされることもありましたが、今も帰還困難区域が存在することも確かです。双葉地域では、「そこに誰もいなくなったとしても、文化財を後世に残す意味があるのだろうか」といったSF(サイエンス・フィクション)のような課題を突きつけられています。

しないように、地域の歴史を紡ごうとしています。

なぜならば、私たちは、祖先が自分と同じように、苦しみ悩みながらも前を向いて立ち上がってくれたからこそ今があることを知っているからです。先人たちが確かにここで生きたという証が文化財。被災地だからこそ、私たちは未来へと証を残していく意味があるのではないのでしょうか。



文化財レスキューの取り組み

災害が落ちついた頃、文化財レスキューは動きはじめます。過去、災害が発生するたびに、迅速かつ確実に文化財の救出活動を行ってきました。東日本大震災での文化財レスキューは、長い期間の避難を余儀なくされる地域を中心に進められました。



SFのような現実 双葉地域の状況は、他の地

被災地だからこそ発信

「避難生活を強いられるのに、文化財を残す必要なんてあるのか?」といった疑問は、これまで幾度も議論されてきました。しかし現実として、私たちは静かに、そして未来への確信をもってこの地で暮らしており、文化財が散逸





来年4月オープン

屋内体育施設に 名前を付けてください。

- 募集期限 8月31日(金)
- 名称を採用された方にはお礼の品を差し上げます。
- 詳細は同封のチラシをご覧ください。ご応募、お待ちしております。

お問い合わせ先

檜葉町教育総務課 ☎0240-23-6190

屋内体育施設の概要

◎コンセプト

- 1 多くの集客を促す開かれた **スポーツ推進拠点**
- 2 スポーツを通じて子どもから高齢者までが **活動・交流できる拠点**
- 3 県内外へ町の賑わいを伝える **賑わい発信拠点**

◎主な施設

アリーナ・屋内プール・フィットネスルーム・屋内遊具施設等



アリーナ



プール



檜葉町図書室 おすすめの一冊

図書館司書の坂本です。

新着図書が、ぞくぞく届いています。

人気作家の小説やエッセイをはじめ、料理・手芸・ガーデニング・その他の実用書、児童書や絵本なども充実しています。図書室に、ぜひお越しください。

『県文学集 第65集 第70回福島県文学賞受賞作品集』

檜葉町出身の小磯まさひろさんが、ふたたび福島県文学賞の正賞を受賞されました。第68回ではエッセイ・ノンフィクション部門で受賞されましたが、今回は小説・ドラマ部門で受賞されています。受賞作は『ネフスキーさん!』。

1990年頃のいわきの高校が舞台。陽気なロシア人転校生(ネフスキーさん)と檜葉町(作中では檜岡町)に住

む男子高校生(哲夫)との心の交流を描いた作品です。ネフスキーさんから語られる生い立ちには胸が痛みますが、前向きに人生を歩んでいこうとする登場人物の若いエネルギーに明るい希望を感じます。

作者のふるさとへの思いが伝わってくる作品です。

『淳子のでっぺん』

唯川 恵 / 著 (幻冬舎)

人気作家・唯川恵さんの小説。福島県三春町出身の登山家・田部井淳子さんの物語です。

女性登山家への理解が少なかった時代に、女性だけの登山隊を結成し、女性初のエベレスト登攀に挑戦した田部(田部井)淳子。エベレスト登攀を果たすため冷静に決断を下し、ひたむきに進んでいく淳子。テントごと雪崩に巻き込まれても3日で復活する淳子がカッコいい!

一方で、頂上を目指して登頂を果たせなかった女性隊員たちがいました。隊員は、それぞれが莫大な費用を負担した上、周囲からの大きな期待を背負ってエベレス

トに挑戦していました。どんなことをしても登頂を果たしたかった。小説の中で隊員たちは、淳子を助ける存在として、また困らせる存在として登場しますが、淳子を支えた隊員たち一人ひとりにもそれぞれのドラマがあったことに思いを馳せてみてください。

『日本百名山』の著書、深田久弥氏も、ちょこっと登場しています。

山好きの方だけでなく、頑張っている女性の皆さんに読んでいただきたい一冊です。

第16回町民号 参加者大募集!

日程 **10月30日(火)~11月1日(木)**

行先 **山形・会津**

2泊3日

●定員: 200人

●個人負担: 20,000円

●申込方法: 同封のチラシの「申込書」部分を切り取って必要事項を記入の上、同封の封筒に入れて郵送してください。(9月7日(金)の消印まで有効)



1泊目の宿: 温海温泉萬国屋
プロが選ぶ「日本のホテル・旅館100選」
36年連続入賞の宿



2泊目の宿: 芦ノ牧温泉丸峰観光ホテル
おもてなしの心が隅々に行き届きます。写真は長さ30mの大浴場

行程予定

10/30(火)	檜葉町役場(6:00) = 道の駅むらやま(9:25~9:40) = 道の駅とざわ(10:50~11:05) = 戸沢着船着所 (11:15~11:50) = 最上川リバーボート (12:50~13:05) = 加茂水族館 (14:10~15:10) = 温海温泉; 萬国屋(16:00)
10/31(水)	温海温泉; 萬国屋(8:30) = 道の駅笹川流れ(9:35~9:50) = 道の駅新湯ふるさと村 (11:25~12:45) = 北方文化博物館本館 (13:10~14:10) = 芦ノ牧温泉; 丸峰観光ホテル(16:20)
11/1(木)	芦ノ牧温泉; 丸峰観光ホテル(8:30) = 大内宿 (9:00~10:10) = 猪苗代地ビール園 (11:50~12:50) = 五色沼 (13:30~14:30) = 檜葉町役場(16:45)

詳細については同封のチラシをご覧ください。

《お問い合わせ先》 **ウインストラベル** ☎0246-38-6166

《お申し込み先》 **(一社)ならはみらい(笑ふるタウン内 交流館)**

最上峡と猪苗代地ビール館・五色沼

紅葉のみちのく路・ 会津への感謝





いいまちつくるマン③

— 農地守るマン編 —

昨年度の農家さんへの意向調査





これ1台で全身のトレーニングをすることができる最新機器「キネシス」

ジムエリア

オリンピック選手村のトレーニングルームにも採用されているイタリア製フィットネスマシンの最新機器を導入しました。毎日45分程度の初回説明会を行いますのでジムに不慣れな方でも安心です。

- **有酸素マシン**
脂肪燃焼や心肺機能向上に最適なランニングマシンやバイク。テレビ付きなのでテレビを観ながらトレーニングができます。
- **フリーウエイト**
パワーラック、ベンチ、ダンベルなど豊富なラインナップです。
- **整形外科的疾患のある方にも対応**
膝痛や腰痛などで医師から運動を勧められている方にも安心して最適な運動法をご案内します。



テレビ視聴しながらトレーニングできる有酸素マシン



ウエイト系も充実のランナップ



ひざ痛・腰痛のある方に最適



7種目の筋肉系マシンから鍛えたい部位の集中トレーニングが可能

プール

昼間は天窓から太陽の光が差し込み、夜は水中照明が灯る美しいプール。一年を通して快適な温水プールです。

スタジオ

明るく開放的なスタジオではヨガやピラティス、エアロビクスなどのレッスンを開催する予定です。

アリーナ

バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球など様々なスポーツを楽しめます。



いつでも快適な温水プール



広く明るいスタジオでヨガやピラティスを開始予定

フィットネスクラブ再開!

震災前と比べ、ジムのマシンが新しくなり、最新のマシンが皆さんの運動をサポートします。また、リニューアルしたスタジオでは、ヨガやエアロビクスなどのレッスンを開催する予定です。その日の気分によってはお風呂のみの利用もいかがでしょうか。7年ぶりという方も、初めてという方も、パワーアップしたJヴィレッジフィットネスクラブにぜひお越しください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

お待たせしました。Jヴィレッジフィットネスクラブは8月1日からオープンしています。最新のジム設備や一年中快適に利用できる温水プール、明るく開放的なスタジオ、球技も楽しめるアリーナ、ゆったり利用できる浴場・サウナを完備した複合型のフィットネスクラブです。



オープン
キャンペーン実施中

入会金50%OFF
7,000円
→ **3,500円**

先着
100名様
限定

入会手続きに必要なもの
入会金・月会費3か月分(年会費)・
通帳・銀行印・身分証

Jヴィレッジフィットネスクラブ料金表 (すべて税込金額)

入会金 7,000円

会員種別	料金	利用時間
年一括	¥70,000	火～金/10:00～21:00
レギュラー	¥7,000	土・祝日/10:00～16:30
ペア	¥12,000	
アフタヌーン	¥4,500	火～金/13:00～17:00

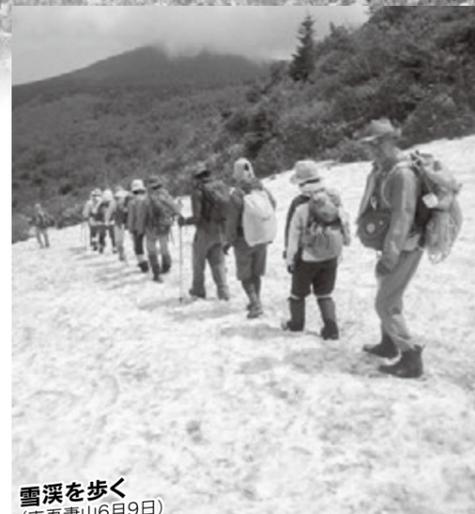
【予約制】パーソナルトレーニング 大人6,000円(60分)、小人6,000円(60分)



お待たせしております。皆様を心からお待ちしております。

Jヴィレッジフィットネスクラブ
西山チーフトレーナー

三ツコウキスゲの大群落がお出迎え
 (雄国沼6月28日)



雪渓を歩く
 (東吾妻山6月9日)



エイ! アタック
 (ツラドバレー交流会6月17日)



楽しかったよ!
 (ツラドバレー交流会6月17日)

お問い合わせ・お申込み先
ならはスポーツクラブ (檜葉まなび館内)
☎0240-26-0076
 事務局お盆休みのお知らせ 8/11(土・祝)~16(木)

軽登山教室

かつては女人禁制の信仰の山。「花の百名山」に選定されている阿武隈山地の独立峰「鎌倉岳」に登りましょう。

【期 日】9月8日(土) 【申 込】8月6日(月) 9時から
 【場 所】鎌倉岳(田村市常葉町)967m
 【定 員】27名(定員となりしだい締め切ります。)
 【参加費】3,000円(入浴の場合は別途実費)



エンジョイ!スポーツフェスタ のご案内

【期 日】9月27日(木)午前9時集合
 【場 所】檜葉まなび館
 【参加資格】年齢・住所・会員非会員問わず、どなたでも
 【参 加 費】500円(昼食代・保険代含む)
 【内 容】午前:『室内バタック』



(柔らかい特殊なボールを投げて目標球に近づける、だれでも手軽にできる競技)

『ファミリーゴルフ』

(クラブを使いスタートラインからホールに何打で入るかを競う競技:天候によっては屋内)

『町内ウォーキング』

午後:『おもしろ講話』

※種目には参加しないけれど、応援観戦し講話を聞くという方も大歓迎!

【申 込】8月20日(月)~9月7日(金)
 (応援観戦のみの方も必ず申込みをお願いします。)



〈イベント=双葉SC交流会〉

9月2日(日)開催の交流会、参加者をまだまだ募集中です!
 Jヴィレッジと周辺をウォーキングした後は、その日開催中のイベント「ふくしまビッグスクラム2018」(各種スポーツ体験や飲食ブースあり)に参加。交流を深めながら新生Jヴィレッジで楽しい一日を過ごしましょう。

〈開始時刻変更のお知らせ-ノルディック教室〉

毎週月曜日に、いわき・檜葉両地区で実施しているノルディック教室の開始時刻を、いわき地区のみ、8月と9月、午前9時30分開始としますので、お間違えのないようお願いいたします。

七夕に願いを。

絵本の読み聞かせに夢中! 前のめり!

♪笹の葉サーラサーラ
 のぎばに揺れる♪

星型づくしの七夕給食
 (七夕そうめん&鶏手羽の唐揚げ&七夕ゼリー)



7月6日はこども園の七夕まつり。この日、サプライズゲストとしてボランティアグループの「明大前フォーク集会」の皆さんが来園しました。子どもたちはいっしょに体を動かしたり、絵本を読んでもらったり、終始大喜びでした。

7月7日のお給食は、七夕にちなんで星づくし!ほとんどの野菜などが星形にかたどられ、七夕気分を盛り上げました。こども園では、今年も笹にたくさんの七夕飾りをつけました。笹には子どもたちの作品や、願いごとが書かれた短冊も飾られ、サーラサーラと軒端に揺れました。みんなの願い、叶うといいね。

短冊の願いごと

- みんなと元気に遊べますように
- 泣き虫、おこりんぼうがなくなりますように
- 自転車に乗れるようになりますように
- トマトがいっぱい食べられますように
- 犬が飼えますように
- ディズニーに行けますように
- 大きいお家が欲しい

平成30年度檜葉町幼稚園就園奨励費の補助について

町では保護者の方の経済的負担軽減・子育て支援を図るため、檜葉町民で公・私立幼稚園、こども園(保育所は対象外)に就園されているお子さん(3歳から5歳)を対象に、保育料等の補助を実施する予定です。該当する方は入園状況調査票の提出が必要となりますので、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先 ●あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

6月1日から6月30日までに農林水産物処理加工施設で実施した食品等の放射能検査結果の集計となります。

食品分類(基準値)	137検体中、基準値超件数 3 食品名(基準値超件数/検体数)最小値~最大値(Bq/kg)										
山菜(100) (2/8)	ワラビ (0/1) 14.93	タケノコ (2/7) 10.85~920.57									
野菜(100) (0/54)	カブ (0/1) ND	キュウリ (0/9) ND~8.31	サヤエンドウ (0/2) ND	ジャガイモ (0/12) ND~9.97	ズッキーニ (0/3) ND	ソラ豆 (0/1) ND	タマネギ (0/5) ND	ニンニク (0/5) ND~7.41	レタス (0/3) ND		
	ダイコン (0/2) ND	シソ (0/2) ND~45.69	ナス (0/4) ND	ブロッコリー (0/1) ND	カボチャ (0/1) 14.87	キャベツ (0/1) ND	ツルムラサキ (0/1) ND	インゲンマメ (0/1) ND			
水類(10) (0/7)	井戸水 (0/3) ND	簡易水道水 (0/4) ND									
その他(100) (1/68)	ウメ (0/54) ND~14.29	ジュンベリー (0/1) 14.82	ピワ (1/4) ND~183.56	ブルーベリー (0/2) ND	アンズ (0/4) ND~6.62	リンゴ (0/1) ND	プラム (0/2) ND~50.30				

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
 ※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開していきます。

■お問い合わせ先：産業振興課 ☎0240-23-6104 自家消費食品等簡易測定所 ☎0240-23-6557

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(7月実施分)

- 調査期間 平成30年7月2日(月)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(測定はくらし安全対策課職員が実施)。測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載する(県指定測定方法に基づき実施)

4 測定結果

測定箇所		測定値(μSv/h)		測定箇所		測定値(μSv/h)	
		地上1.0m	地上1.0cm			地上1.0m	地上1.0cm
		今月測定値	今月測定値			今月測定値	今月測定値
下井出地区集会所	(駐車場)	0.13	0.14	檜葉南小学校	(校門)	0.10	0.10
しおかぜ荘	(玄関前)	0.12	0.12	下小鳩地区集会所	(駐車場)	0.11	0.12
天神岬スポーツ公園内	(オートキャンプ場)	0.09	0.08	佐野地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10
天神岬スポーツ公園内	(芝生)	0.06	0.06	後沢地区集会所	(駐車場)	0.11	0.13
こども園	(園門)	0.15	0.15	名古屋地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10
北田地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10	大坂地区集会所	(駐車場)	0.15	0.14
木戸川漁協	(玄関前)	0.09	0.08	榎木下地区集会所	(駐車場)	0.20	0.24
前原地区集会所	(駐車場)	0.08	0.09	女平地区集会所	(駐車場)	0.12	0.13
山田浜地区集会所	(駐車場)	0.09	0.10	木戸ダム	(中央公園駐車場)	0.11	0.12
山田岡地区集会所	(駐車場)	0.09	0.10	乙次郎地区集会所	(駐車場)	0.14	0.13
木戸駅	(入口前)	0.09	0.09	上小鳩地区集会所	(駐車場)	0.14	0.13

※全測定結果は、ホームページから閲覧することが出来ます。
 ※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更いたしました。7月は南部の測定結果を掲載いたします。

■お問い合わせ先：くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109

◆蛇口における水道水中の放射性物質モニタリング検査について

双葉地方水道企業団では、安心して水道水をお使いいただくために、ご家庭の蛇口から出る水道水の放射性物質検査を実施しています。検査を希望される方は、検査受託事業者へお申込みください。

申込期間は、平成31年2月28日(木)までです。

検査受託事業者：(株)江東微生物研究所環境衛生事業部いわき
お申込み方法
①郵送の場合/〒970-1144 いわき市好間工業団地4-18
②FAXの場合/FAX番号：0246-36-7142

お申込みには、専用の申込用紙(チラシ)が必要です。ホームページから印刷していただくか、お電話でお問い合わせください。

■お問い合わせ先：双葉地方水道企業団 施設課浄水係 ☎0240-25-5341

◆浄水場見学のご案内

双葉地方水道企業団では、水道水の安全・安心を再確認していただくことを目的に、浄水場の見学を随時受け付けています。

ご家族やお友達同士、学校・企業など、どのようなグループでもOKです！まずは、お電話にてご相談ください。

見学のご相談・お申し込みは
 双葉地方水道企業団 総務課総務係
 ☎0240-25-5315まで

檜葉町内居住者集計表(H30.6.30現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
2,932	3,536	3,471	7,007

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	246	473	上小鳩	81	173
下井出	172	227	下小鳩	181	443
北田	291	566	山田岡	237	474
大谷	75	171	前原	35	75
松館	34	75	山田浜	36	85
上繁岡	46	102	榎木下	1	4
旭ヶ丘	0	0	女平	16	30
繁岡	82	124	大坂	8	22
下繁岡	72	133	小計	595	1,306
波倉	16	27	合計	1,715	3,367
営団	85	162			
乙次郎	1	1			
小計	1,120	2,061	町内居住率	58.49%	48.05%

【町内居住者年代別集計表】

年代	人数	年代	人数
0~4歳	96	60~64歳	310
5~9歳	58	65~69歳	408
10~14歳	64	70~74歳	254
15~19歳	92	75~79歳	237
20~24歳	134	80~84歳	190
25~29歳	149	85~89歳	142
30~34歳	142	90~94歳	63
35~39歳	140	95~99歳	14
40~44歳	175	100~104歳	3
45~49歳	174	合計	3,367
50~54歳	221		
55~59歳	301		

檜葉町内居住者について

- 町内居住者数/当月末の町内に居住する者の数。
- 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。

$$\text{町内居住率(\%)} = \frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$$

檜葉町仮設焼却施設における廃棄物処理状況(環境省からのお知らせ)

1 廃棄物処理状況

(1) 仮設焼却施設処理

総処理量	67,411t
------	---------

※総処理量には、埋却牛442頭を含む。

(2) 除染仮置場からの搬出状況

仮置場	運搬量(袋)	搬出工程(予定)	搬出状況
山田岡	13,160	H30.5 ~ H30.6	終了
女平-2	3,477	H30.5 ~ H30.6	終了
上井出	9,089	H30.2 ~ H30.7	運搬中
旭ヶ丘(所布)	6,900	H30.2 ~ H30.7	運搬中
女平-1	1,637	H30.6 ~ H30.7	運搬中

【平成30年6月末時点】

2 各種モニタリング結果について

(1) 焼却灰

	放射性物質濃度(Bq/kg)	総発生量
主灰	1,800~71,000※1	約10,023t
飛灰	6,600~83,000※1	約3,624t

(2) 放射性物質濃度測定結果

モニタリング項目	測定日	測定結果	単位
排ガス	6月5日	¹³⁴ Cs	ND(0.7)※2
		¹³⁷ Cs	ND(0.6)※2
地下水(下流)	6月8日	¹³⁴ Cs	ND(1.2)※2
		¹³⁷ Cs	ND(1.2)※2

(3) 空間線量率測定結果

	仮設焼却施設入口	仮設焼却施設管理棟前	仮設灰保管施設東側	単位
施設稼働前(H28.10.1~10.22)	0.130~0.139	0.132~0.153	0.175~0.183	μSv/h
施設稼働後(H30.6.1~6.30)	0.102~0.112	0.128~0.143	0.152~0.165	μSv/h

※1:放射性物質濃度は焼却開始からの累計です。

※2:NDとは検出下限値()内の数値)未満を意味します。

■お問い合わせ先：環境省 福島地方環境事務所 減容化施設整備課 ☎024-563-6954

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採水場所：小山浄水場

■水 源：木戸川(ダム放流水)

■採水年月日：平成30年6月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、6月30日時点で放射性物質は不検出です。

※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

《参考》検査日現在の目標値 (単位:Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	-	10	10

■採水場所：北林配水池

■水 源：寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)

■採水年月日：平成30年6月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関：双葉地方水道企業団 / 分析装置：ゲルマニウム半導体検出器
 検査頻度：毎日 / 測定方法：水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

9/30(日)開催決定!!

檜葉町サマーフェスティバル2018



渡辺俊美



サンボマスター



ストレイテナー



MACO

日時 9月30日(日) 12:30OPEN
 会場 天神岬スポーツ公園
 ゲスト サンボマスター ストレイテナー MACO 渡辺俊美&THEZOOT16
 ●お問い合わせ先/
 檜葉町サマーフェスティバル実行委員会事務局(新産業創造室)
 ☎0240-23-6105

消防署からのお知らせ

夏の楽しい思い出を作るため、花火をする時のポイントを確認して、安全に楽しく遊びましょう。

花火をするときのポイント

- ①風の強い日は、花火の使用を控えましょう。
 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物の近くでは遊ばないようにしましょう。
 水の入ったバケツを準備し完全に消火しましょう。
 子供だけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
 花火を自分の体に近づけないように気をつけましょう。



「花火遊びは迷惑にならない時間と場所と後始末!」

火事と救急は119

- <消防署連絡先>
- ◇浪江消防署 0240-34-4111
- ◇富岡消防署 0240-22-2119



福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

【個人申込型】ビジネスシーンに合わせた仕事のスキルパソコン術講座

●受講レベル
 基礎編:ビジネスメール編:ローマ字入力、マウス操作が可能な方
 応用編:文書作成、表作成の経験がある方
 【いわき会場】株式会社アカデミー
 (ニュータウンセンタービル:いわき市中央台飯野4-2-4)
 【日時】
 基礎編:9月13日(木)~9月20日(木) 締切9月5日(水)
 応用編:9月27日(木)~10月10日(水) 締切9月19日(水)
 ビジネスメール編:10月11日(木) 締切9月19日(水)

【定員】各20名
 ※雇用保険受給者で証明書が必要な方に、参加証明書を発行します。

福島広域雇用促進 支援協議会 檜葉窓口
 檜葉町大字北田字鐘突堂5-6 檜葉町役場
 ☎0240-23-6290 FAX0240-23-6291
 ホームページ

みんなの掲示板

平成5年度檜葉中学校卒業生の皆さんへ

平成5年度に檜葉中学校を卒業した皆さん、同窓会と厄払いを次のとおり実施する予定です。
 詳細が決まり次第、案内文をお送りしますので、希望される方は、住所と連絡先を事務局までお知らせください。いっしょに楽しい正月を過ごしましょう。

- ①実施日 平成31年1月3日(木)
- ②場所 檜葉町内またはいわき市内
- ③対象 平成5年度檜葉中学校卒業生
- 同窓会事務局(山内紀生 TEL080-6037-3766)
 (青木幸恵 TEL090-7321-8391)

タブレット講習会・相談会

- いわき会場 8月21日(火)高久第8仮設住宅 談話室
 講習会 10:00~12:00
 相談会 13:30~15:30
- 檜葉会場 8月22日(水)交流館 多目的室2
 講習会 9:30~11:30
 相談会 13:30~15:30

■このほか、随時ご相談に応じています。お気軽にお越しください。

●お問い合わせ/政策広報室 ☎0240-23-6150

お悔やみ申し上げます

※新盆供養に合致するものではありません。広報ならは平成29年8月号以降に亡くなられた方を掲載しています。(敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
矢内 久	90	下小墾	桑名カク子	88	下小墾	菅野スイ子	92	繁 岡	青木 一	92	大 谷
宇佐見テル子	85	上繁岡	齊藤 文子	49	上井出	河原 慶幸	83	上井出	松本タミ子	87	下小墾
結城 辰造	77	繁 岡	竹本 政勝	94	繁 岡	小野 トヨ	87	山田岡	猪狩 肇一	81	上井出
蛭田 正行	77	下小墾	宇佐見清一	82	営 団	根本 和政	58	上井出	鈴木 照子	85	下繁岡
渡邊さた子	95	旭ヶ丘	堀本のり子	69	繁 岡	川嶋智恵子	85	上井出	後藤 眞	87	大 谷
西山 昭夫	79	繁 岡	鈴木 敬子	91	大 谷	矢内ヤイ子	89	前 原	松本 茂	65	松 館
古市 信一	76	下小墾	高坂ミヤ子	93	上井出	渡邊 ミネ	84	波 倉	猪狩 正	64	松 館
新妻 正一	80	上繁岡	私市亀千代	77	上小墾	工藤 一幸	76	上小墾	横田 康平	78	松 館
遠藤タカシ	100	下小墾	紺野 善一	93	山田岡	山田 博英	87	北 田	高野 徳寛	81	繁 岡
坂本二己男	70	大 谷	草野 信子	93	下小墾	永山 歌子	88	山田岡	鈴木 重子	91	松 館
鈴木サタ子	96	下繁岡	佐藤ハヤ子	85	繁 岡	佐藤 馨	86	松 館	熊野 萬吉	97	北 田
高橋庫次郎	88	上井出	大川 弘道	90	繁 岡	西山 榮一	90	上小墾	小松 恵子	73	上井出
草野 實	67	下井出	山野邊テル	98	上井出	磐城 恒男	86	上小墾	猪狩 和子	72	大 谷
金子千枝子	61	大 谷	横田 春男	84	北 田	船迫 勲	87	旭ヶ丘	木村 重彦	84	山田岡
坂本 秀明	71	繁 岡	工藤 吉信	76	上小墾	猪狩 悦子	67	松 館	椎名 忠男	74	繁 岡
柳沼 利信	81	上井出	梅津 利美	80	下小墾	加藤 胤弘	89	山田岡	松永キノイ	84	下井出
草野 一郎	88	大 谷	草野 幸	68	下井出	鈴木 侑	82	大 坂	猪狩富美子	83	大 谷
鯨岡 秀吉	83	上小墾	大川原新一	67	繁 岡	大山 孝子	67	営 団	矢内 ヤイ	94	前 原
小薬 幸子	86	上繁岡	猪狩 庄衛	81	大 谷	遠藤 光広	53	山田岡	板倉 稔男	89	山田岡
鈴木 知紀	72	上井出	鈴木 良明	57	大 谷	渡邊 甫	80	下井出	早川 和夫	78	上小墾
松崎 壽一	84	下井出	坂本 壽通	86	上繁岡	菅野 三男	86	前 原	松本 壽	78	前 原
高木タケコ	96	女 平	新妻 幸夫	94	上小墾	松本 スミ	80	上繁岡	渡邊恵美子	67	波 倉
猪狩 伸子	84	上井出	猪狩 泰一	90	北 田	渡邊ヒサエ	68	下小墾	玉井 正敏	84	山田岡

平成30年度自衛官募集案内

防衛省・自衛隊では、平成30年度自衛官採用試験を下記のとおり行います。

試験種目	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生(男子)*	自衛官候補生(女子)*
採用区分等				
受付期限	平成30年9月7日(金) (締切日必着)			
応募資格	海:平成31年4月1日現在、18歳以上23歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) 空:平成31年4月1日現在、18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)		平成31年4月1日現在18歳以上27歳未満の者	
試験日程	9月17日(月) 1次試験(筆記)	9月22日(土)午前 1次試験(筆記)	9月22日(土)午後 筆記試験 10月6日(土) 口述試験・身体検査	9月22日(土) 筆記試験 9月29日(土) 口述試験・身体検査
試験会場	福島地本本部	福島県立 テクノアカデミー浜	筆記試験 :福島県立テクノアカデミー浜 口述試験・身体検査 :陸上自衛隊福島駐屯地	筆記試験 :福島県立テクノアカデミー浜 口述試験・身体検査 :陸上自衛隊郡山駐屯地

●お問い合わせ先/自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所
 〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2 ☎・FAX 0244-23-4712

選挙管理委員会からのお知らせ

1 郵便による不在者投票制度

身体が不自由で投票所に行くことが困難な場合に、郵便等を利用して投票を行う制度があります。
※制度を利用するには、次のとおり症状や程度など要件があります。

利用できる方

●身体障害者手帳をお持ちの方

両下肢、体幹、移動機能の障害(1・2級)
心臓、じん臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸の障害(1・3級)
免疫、肝臓の障害(1～3級)
※上記に該当する方で、かつ、「身体障害者手帳」で上肢、視覚の障害の程度が1級の方は、事前の届出で投票の代理記載が認められます。

●介護保険の被保険者証の要介護区分が要介護5である方

●戦傷病者手帳をお持ちの方

両下肢、体幹の障害(特別項症から第2項症)
心臓、じん臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸、肝臓の障害(特別項症から第3項症)
※上記に該当する方で、かつ、「戦傷病者手帳」で特別項症から第2項症までの方は、事前の届出で投票の代理記載が認められます。

郵便による不在者投票制度を利用したい方は、町選挙管理委員会に申請書を請求し、必要書類を添付の上、申請してください。証明書の有効期限は7年間となります。

2 投票立会人の募集!

町選挙管理委員会では、各種選挙時における投票立会人と期日前投票立会人を募集しています。
次の2つの要件に該当し、立会人をしてみたい方は、投票

立会人名簿登録届出書に必要事項をご記入の上、檜葉町選挙管理委員会までFAX、郵送又はご持参ください。

- ①町の選挙人名簿に登録されている年齢18歳～60歳未満の方
 - ②長時間(概ね11時間～12時間程度)の投票立会が可能な方
- ※投票立会人には、年齢の若い方を特に希望(投票率が比較的低い若年層に対し、選挙啓発の意味合いから。)しております。

立会人の仕事内容

各種選挙において、投票事務が適正に行われるかを監視することが仕事です。
投票録に署名をしたり、投票箱の閉鎖に立ち会ったり、普段経験することのできない選挙事務をすることができます。

立会人の報酬

●期日前投票立会人/9,500円 ●投票立会人/10,700円
※上記金額から所得税を源泉して支給されます。

申込み方法

申込書をFAX(0240-25-5564)、郵送もしくは選挙管理委員会窓口(総務課)へ直接提出
申込書は町ホームページからダウンロードするか、選挙管理委員会窓口(総務課)で受け取ってください。

その他

申込みをされた方で要件を満たす方は、町の投票立会人名簿に登録されます。
選挙毎に立会可能日等をご相談の上、立会いを行っていただきます。

●お問い合わせ先/町選挙管理委員会 ☎0240-23-6100

平成30年度 「帰還高齢者等生活支援拠点づくり業務」支援スタッフ募集

帰還高齢者等生活支援拠点づくり業務は福島県が行う事業で、支援スタッフが避難指示解除地域に帰還された高齢者や地域の方と交流を図りながら日常生活を支援するものです。支援スタッフを募集しますのでぜひご応募ください。

- 業務内容/①介護施設での介護業務
②被災高齢者の生活及び住民間の交流サロン等の支援
- 応募資格/経験・年齢不問
※介護資格の取得を希望する方は無料で取得できます。

- 申込方法/電話にてお申し込み後、事業説明会にご参加ください。
- 労働条件/パート・正社員(休日の希望等、相談可)

事業説明会
日時:8月31日(金)13:00～16:00
会場:特別養護老人ホームリリー園

●お申込み・お問い合わせ先/
(株)ビズネット(福島県委託事業者) ☎0120-979-848

無戸籍の方へ あきらめないで

「戸籍に記載されていないため、各種行政サービスが受けられない」
このようなことでお困りの方は、法務局または役場住民福祉課にご相談ください。また、無戸籍で困っている方をご存じの方もご相談ください。
どのような手続を採ることが最善なのか、事情をお伺いして法務局または役場職員があなたと一緒に考えます。相談は無料で、秘密は厳守されます。

相談窓口(土・日・祝日を除く)
◆福島地方方法務局いわき支局総務課 ☎0246-23-1651
◆檜葉町役場 住民福祉課 戸籍住民係 ☎0240-23-6102

詳細については、法務省ホームページをご覧ください。
法務省ホームページ
http://www.moj.go.jp/MINJI/minji04_00034.html

檜葉ならではの健幸チャレンジ事業のご案内

町民の皆さんが楽しみながら積極的に健康づくりに取り組むためのきっかけとして、『檜葉ならではの健幸チャレンジ事業』を実施しています。

毎日の健康行動、健康診断やがん検診、ボランティア活動やイベント参加の記録をすることでポイントがたまるしくみです。ポイントをためると、県内の協力店で使える「ふくしま健民カード」を取得できるほか、町からの“ささやかな”プレゼントもお贈りします。

皆さんの健幸づくりを応援するための、新しいスタイルの取り組みです。
『健康』と『お得』を獲得して、健やかな毎日を通しましょう!

対象者

- 18歳以上の町民(高校生を除く)
- 町内の事業所にお勤めの方



実施期間

平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

参加方法

- ①役場窓口等に備え付けている記入台紙を入手してください(今月号の広報ならはにも台紙等を同封しています)。

特別児童扶養手当現況届の提出時期です。

特別児童扶養手当は、精神または身体に障がいのある20歳未満のお子さんを家庭で養育等を行っている父母等に支給されます。支給されている方は、世帯状況と所得状況の確認のため、毎年、「所得状況届」を提出することになっています。詳細は8月上旬に送付する通知をご覧ください、期限までに必ず提出してください(期日までに提出されない場合には支給停止となりますのでご注意ください)。

対象者

現在、特別児童扶養手当を受給している方(所得制限により支給が停止になっている方も含みます。)

提出期限

8月13日(月)～9月11日(火)(土・日・祝日を除く)

提出方法

直接、檜葉町役場住民福祉課社会福祉係に提出をお願いします。檜葉町、いわき市、会津美里町以外で生活されている方は、居住地の市町村窓口へご提出ください。

提出書類について

- ①特別児童扶養手当所得状況届
- ②特別児童扶養手当証書(現在お持ちのピンク色の証書)
- ③住所要件に関する申立書(檜葉町外に居住している方)
- ④所得状況届に必要な添付書類(A4版)

●お問い合わせ先/
住民福祉課社会福祉係 ☎0240-23-6102

檜葉町敬老会の開催について

今年度の檜葉町敬老会は、下記のとおり開催します。対象の方には8月中旬頃、ご案内の通知を送付しますので、ぜひご参加ください。
●日 時:9月20日(木)午前10時～

- ②「毎日の健康行動」「健康づくり活動」「社会参加」などの健康づくりメニューに取り組みましょう。
- ③ポイントの合計が3,000ポイントになったら、役場窓口(住民福祉課)に記入台紙をお持ちください。『ふくしま健民カード(ノーマルカード)』を発行するほか、町からの“ささやかな”プレゼント等をお贈りします。
- ④ふくしま健民カードを県内の協力店で提示すると、お得なサービスや特典が受けられます。
- ⑤健康づくりメニューをさらに継続してポイントをためると、ノーマルカードからランクアップします。ランクアップしたカードを発行するたびに、町からの“ささやかな”プレゼント等をお贈りします!

スマートフォンアプリでも参加できます

- スマートフォンアプリを利用して、健康づくりに取り組むことができます。毎日の歩数などがポイントに換算されるので、手軽にポイントを貯めることができます。(台紙を使用する場合とポイント付与の方法が異なります。)
- 詳しくは、ふくしま健民カードのホームページ(<http://kenkou-fukushima.jp/>)をご覧ください。

●お問い合わせ先/住民福祉課保健衛生係 ☎0240-23-6102

8月は児童扶養手当現況届の提出時期です。

児童扶養手当の対象となる受給者の方に現況届を送付しました。お手元に届きましたら、期限までに忘れずに檜葉町役場へ来庁して提出してください。
(檜葉町、いわき市、会津美里町以外で生活されている方には、居住している市町村から送付されます。)

提出期限:平成30年8月31日(金)

- ※提出先/
 - 檜葉町、いわき市、会津美里町に居住している方
…檜葉町役場に来庁して提出
 - 上記以外の市町村に避難されている方
…居住地の市町村窓口へ提出

※持参するもの/印鑑(シャチハタ不可)
※詳しくは、現況届と一緒に送付した案内文書をご覧ください。

《所得申告が必要です》

現況届では、前年の所得状況(住民税の課税状況)により今年度の該当確認を行うため、所得申告をされていない方は、申告手続きが必要です。(所得申告は、所得額により税務署での申告となる場合と役場税務課で申告できる場合があります。)
また、収入のない場合でも申告が必要です。役場税務課(☎0240-23-6101)へお問い合わせください。

●お問い合わせ先/住民福祉課 ☎0240-23-6102

日	月	火	水	木	金	土
5 福島第一 廃炉国際フォーラム (コミセン) 10:30~16:15	6 ②ノルディック教室 (榎葉・いわき) 10:00~ ペット・ブラ	7 ならいざっふ (まなび館) 9:30~ ラジオ体操・ みんなの体操会 (まなび館) 6:00~ ②フワフワアレンジメント教室 (まなび館) 10:00~ ペット・ブラ	8 元気アップ教室 (サロン「ふらっと」) 13:30~15:00	9 もろもろ塾: 流しそうめん (サロン「ふらっと」) 10:00~14:00 要予約 ②太極拳教室 (まなび館体育館) 13:30~ 可燃	10 ならSUNマルシェ (ここなら美店街 屋外スペース) 10:00~ ②いいやんベイクサイズ (まなび館体育館) 10:00~ 可燃	11 山の日
12 盆楽祭 (まなび館) ペット・ブラ	13 ペット・ブラ	14 可燃	15 盆野球 (総合グラウンド) 元気アップ教室 (サロン「ふらっと」) 13:30~15:00	16 不燃・カン	17 ②いいやんベイクサイズ (まなび館体育館) 10:00~ 可燃	18 きぼうの桜サミット (コミセン) 10:00~17:00
19	20 ②ノルディック教室 (榎葉・いわき) 10:00~ ペット・ブラ	21 ならいざっふ (まなび館) 9:30~ 可燃	22 元気アップ教室 (サロン「ふらっと」) 13:30~15:00	23 元気アップ教室 (中満南住宅団地集会所) 13:30~15:00 もろもろ塾: きのご栽培 (サロン「ふらっと」) 10:00~14:00 要予約 ②ウォーキング教室 (幕滝周辺 福島市)	24 ならSUNマルシェ (ここなら美店街 屋外スペース) 10:00~ 可燃	25 夏休み映画会 (コミセン) ①10:00~ ②14:00~
26	27 ②ノルディック教室 (榎葉・いわき) 10:00~ ペット・ブラ	28 ならいざっふ (まなび館) 9:30~ ②ソフトバレーボール教室 (まなび館体育館) ①10:00~ ②19:00~ 可燃	29	30	31 可燃	9月1
2 ②双葉SC交流会 (Jヴィレッジ) 9:00~	3 ②ノルディック教室 (榎葉・いわき) 10:00~ ペット・ブラ	4 可燃	5 広報ならは 9月号発行 元気アップ教室 (サロン「ふらっと」) 13:30~15:00	6 ②太極拳教室 (まなび館体育館) 13:30~ ピン	7 可燃	8 ②軽登山教室 (田村市 鎌倉岳)

②:ならはスポーツクラブ事業

医療機関 情報	◆ 県立ふたば復興診療所(ふたばリカール) ☎0240-23-6500	◆ ときクリニック ☎0240-25-1222																														
	<table border="1"> <tr><th>診療科目</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th></tr> <tr><td>内科</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>○</td><td></td><td>午後のみ</td><td>○</td><td></td></tr> </table>	診療科目	月	火	水	木	金	内科	○	○	○	○	○	整形外科	○		午後のみ	○		<table border="1"> <tr><th>診療科目</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th></tr> <tr><td>内科・小児科</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	診療科目	月	火	水	木	金	内科・小児科		○	○	○	○
	診療科目	月	火	水	木	金																										
内科	○	○	○	○	○																											
整形外科	○		午後のみ	○																												
診療科目	月	火	水	木	金																											
内科・小児科		○	○	○	○																											
◆ 県立ふたば医療センター附属病院 ☎0240-23-5090 救急のみ 24時間365日	◆ 蒲生歯科医院 ☎0240-25-2061 歯科(月~金)																															

今月の健康増進事業

	日にち	時間	内容	場所
もろもろ塾	8/ 9(木)	10:00~14:00	流しそうめん	あおぞらこども園内 サロンふらっと
	8/23(木)	10:00~14:00	シタケ・ヒラタケ栽培	
もろもろ塾は申込みが必要です。☎0240-25-4157までお電話ください。				
合気道	毎週水曜日	18:00~20:00	合気道	武道館
元気アップ教室	毎週水曜日(8/29は休み)	13:30~15:00	Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが運動やストレッチ等を支援します。	あおぞらこども園内 サロンふらっと
	8/23(木)			NEW 中満南住宅団地集会所
	8/31(金)			NEW リリー園
【元気アップ教室】8月から3か所で開催しており、住民の皆さんはどの会場でもご参加いただけます。ご都合のよい会場でぜひご参加ください。				

『この世界の片隅に』上映会
榎葉町コミュニティセンター
自主事業「夏休み映画会」

2016年に封切られ、全国的に話題となり数々の映画賞を受賞し、最近、テレビドラマ化もされた映画『この世界の片隅に』。お誘いあわせのうえご鑑賞ください。



- 上映日/8月25日(土)
第1回目10:30~
第2回目14:00~
- 上映場所/榎葉町コミュニティセンター(大ホール)
- 鑑賞料/一般1,000円(高校生以下は無料)
- 販売場所/榎葉町コミュニティセンター
9:00~17:00(平日、ただし月曜日は休館)
榎葉まなび館(旧榎葉南小学校)
8:30~17:15(平日)

●お問い合わせ先/教育総務課 ☎0240-23-6190

きぼうの桜サミット2018
榎葉の夏



日時
8月18日(土) 10:00~17:00

場所
榎葉町コミュニティセンター 大ホール
午前の部:文化の祭典(よさこい、太鼓、参加各地の文化発表等)
午後の部:交流の祭典(参加各地のふるさと自慢、各首長によるパネルディスカッション等)

東日本大震災の復興を祈念し山梨県北杜市から榎葉町に贈られた、山高神代桜の子孫である宇宙桜は、昨年3月11日に天神岬で植樹され、今もたくましく成長しています。今回、全国各地のきぼうの桜計画に参加する人々が一堂に会し、広域交流の祭典「きぼうの桜サミット2018 榎葉の夏」が開催されます。今後予想される大地震、自然災害に向け、私たちが何をすべきか共に考えます。震災の記憶と教訓を共有する場として、ぜひご参加ください。

●お問い合わせ先/復興推進課 ☎0240-23-6103

8月の納税等

- 国民健康保険税(2期)
- 町県民税 普通徴収(2期) **納期限: 8月31日(金)**
- 後期高齢者医療保険料(1期)
- 介護保険料(2期)

忘れずに納めましょう。
また、口座振替の方は8月31日(金)に引落としとなりますので、残高の確認をお願いします。

●お問い合わせ先/
税務課 ☎0240-23-6101
住民福祉課 ☎0240-23-6102

平成30年度
個人事業税の課税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所、事業所を設け、物品販売業や不動産賃貸業など、法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

平成29年分の所得について課税となる方には、平成30年度個人事業税の納税通知書を8月10日(金)に発付しますので、納期限の8月31日(金)までに納付をお願いします。(課税額が1万円以上の場合は、8月と11月の2回に分けて納付となります)なお、所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発付時期が遅れることがあります。

●お問い合わせ先/相双地方振興局県税部
課税課課税第一チーム ☎0244-26-1126

(敬称略)

おめでとうございます

(広報ならは7月号掲載以降にお生まれになられた方)

氏名	保護者名	行政区
おおたけ 大竹	あおい 葵	孝明 山田浜

お悔やみ申し上げます (広報ならは7月号掲載以降亡くなられた方)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
松永キノイ	84	下井出	猪狩富美子	83	大谷	矢内 ヤイ	94	前原
板倉 稔男	89	山田岡	早川 和夫	78	上小埜	松本 壽	78	前原
渡邊恵美子	67	波倉	玉井 正敏	84	山田岡			



ほっつあ〜れ 2018

盆楽祭

8月12日(日) 14:00~20:00

檜葉まなび館

スケジュール

14:45 / ライブ (タテタカコ・渡辺俊美・四星球)

18:00 / 盆踊り

19:20 / 抽選会

お問い合わせ先

ほっつあれDEいいんかいっ?! ☎080-3493-9600



町長コラム
MAYOR'S COLUMN
Vol.9

パワーの正体

交流館がオープンしました。笑ふるタウンにそびえる大きな交流館は、まさに檜葉の復興と今後の勢いの象徴です。私は初めて中に入った時、圧倒的なパワーを感じました。

交流館には、訪れた人の感嘆の声があがっていると聞いています。イス一つ、クッション一つにもこだわりが感じられ、ともかく広く美しい。美術館のように洗練された空間でありながら、津波被害を受けた家屋の古材が使用されているなど、しっかりと震災の記憶を留め、発信する場ともなっています。

交流館の建設にあたっては、設計段階から町民の皆さんを中心に計9回もの話し合いがもたれました。交流館に施された数々の工夫やこだわりは、建設に関わってくださった皆さんの檜葉への思いが形になったものです。外装、内装とも思いの丈が詰まっています、どうやらそれが私に「パワー」として伝わって来るようです。

だれもが思い思いにゆつくり過ごせるように工夫が凝らされています。ぜひゆつくりご覧いただき、感想を聞かせていただけたらうれしいです。





檜葉町役場 連絡先一覧

<p>檜葉町役場本庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総務課 ●税務課 ●住民福祉課 ●復興推進課 ●政策広報室 ●産業振興課(農業委員会含む) ●新産業創造室 ●建設課 ●くらし安全対策課 ●出納室 ●議会事務局 <p>〒979-0696 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6 TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 ☎0120-562-171(フリーダイヤル) E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp 【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】</p>	<p>檜葉まなび館 (旧檜葉南小)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育総務課(体育協会含む) ●ならはスポーツクラブ <p>〒979-0514 双葉郡檜葉町大字下小塙字表入31 TEL 0240-23-6190 FAX 0240-23-6192</p>	<p>仮設住宅等対策室</p> <p>高久第8応急仮設住宅に移動</p> <p>土日祝日の日直業務は ありません</p> <p>〒970-8042 いわき市平上高久字大日作1-1 TEL 0246-88-1234 FAX 0246-88-1244</p>	<p>あおぞらこども園</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援センター <p>〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字中満296-1 TEL 0240-26-0808 FAX 0240-25-1145</p>
---	--	--	---